

7 (月)	しんじつ さが きず ひとひと 真実を探す傷ついた人々 おく ないよう /ヨンドにいたときに送った内容
	マタ 16 章 13~20 節 シモン・ペテロが答えた。「あなたは生ける神の子キリストです。」(16) 神様は今もみことばを成就して、祈りに答え、救いの働きを成し遂げておられます。Remnant は、この事実を知って、私自身、会う人、家庭、学校、現場で神様がなさっていることを見つけましょう。そして、それを人々に伝えるのです。 1 つ目、なぜなら多くの人が傷ついて真実を探してさ迷っているからです。しかし、人の力では見つけることができません。人間は自分からは神様に会うことができないからです。ただ神様の恵みによってだけ可能です。その方法がキリストです。神様はこの事実を知る Remnant を通して、この福音が伝えられることを願っておられます。2 つ目、多くの人がシャーマニズムや占術、迷信に陥っています。衣食住と成功のためにもがくのですが、答えを受けることができません。なぜなら、神様を離れた罪のために、わざわざとサタンの権威の中で生きているからです。このすべての問題を終わらせたキリストの答えを伝えるのです。キリストによって私たちは神様とともにいることができます。この事実が Remnant の結論になるようにしましょう。 きょうう も もくそう かみさま 今日受けたみことばを持ってひとりで黙想してみましょう。すると、神様のみことばが現場で成就するのを確認できるでしょう。

神様、私、会う人、家庭、学校、現場で神様がなさる働きを見ますように。
生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

8 (火)	もんだい しょう なぜこのような問題が生じたのでしょうか かみさま /神様はだれなのか
	Ⅱ コリ 10 章 4 節 私たちの戦いの武器は肉のものではなく、神のために要塞を打ち倒す力があるものです。 すべての人がサタンにだまされて暗闇の運命に陥っています。これがサタンのやぐらです。イエス様がくださったやぐらが建てば、神様によってサタンのやぐらが打ち倒されます。ですから、Remnant は祈りによって、7 やぐらと 7 旅程、7 道しるべに集中しましょう。そのために、Remnant が先にすることがあります。 1 つ目、すべての人が私を中心に考えています。これを捨てるべきだと知しましょう。自分が主人だと考えたのですが、実はサタンがその人をつかまえて奴隷にしているのです。ここからすべての問題が始まりました。Remnant は毎日イエス・キリストが私の主人であることを祈りで確認しましょう。2 つ目、神様はだれなのかと質問してみましょう。人間は神様を離れた罪によって霊が死んで肉だけ残ったのろい、サタンの権威の中にいます。この問題を解決するために、神様が人となってこの世に来てくださいました。その方こそが、イエス・キリストです。イエス・キリストの御名を信じる者は救われます。 どんなものもキリストに勝つことはできません。いまは、Remnant はイエス・キリストの御名で祈りを始めましょう。すると、三位一体の神様が Remnant の中でやぐらとなってくださり、Remnant の人生と世界福音化の旅程を導いてくださいます。

神様、神様を離れた罪の中にいる私を救ってくださったキリストを祈りで味わうことができますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

9 (水)	イエス・キリストはだれなのか
ヨハ 14 章 6 節 イエスは彼に言われた。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれも父のみもとに行くことはできません。	
Remnant は、三位一体の神様が私のやぐらであることを祈りましょう。そして、私の生活と世界福音化の旅程を神様が導いてくださっていることを祈り、それとともに質問してみましょう。イエス・キリストはいったいだれなのでしょうか。	
1 つ目、神様が受肉されてイエス・キリストとして来てくださいました。イエス・キリストは、神様に会う道を開いてくださいました。神様を離れて霊的に死んで肉だけが残ったわざわいの中にいる人間を解放してくださいました。神様を離れさせるサタンのわざを完全に終わらせました。このようにまことの預言者、まことの祭司、まことの王として来られたのです。2 つ目、イエスがキリストである証拠を確認しましょう。聖書で約束されたとおりの十字架で死なれ、約束されたとおりのよみがえられました。いまは天と地のすべての権威を持って、私たちといつものともにいと約束してくださいました。この福音を全世界に宣べ伝えなさいと言われました。3 つ目、Remnant はこの事実を信じるだけでよいのです。信じる時救われて、神様の働きが起こります。	
Remnant は、この福音を伝えるキリストの大使です。今からイエス・キリストの契約を祈りで味わう幸せな時間を持ちましょう。	

神様、イエス・キリストを正確に知って、正確に伝えるキリストの大使になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン	
2024. 05. 07. 237 新しい家族現場働き人訓練 3 講	

10 (木)	救われた世界福音化する人々
エペ 4 章 25～32 節 神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、贖いの日のために、聖霊によって証印を押されているのです。(30)	
Remnant は、自分が世界福音化をする人だと確認しましょう。その後、三位一体の神様がやぐらとなってくださり、旅程を導いて、世界福音化の道しるべになってくださることを祈りましょう。	
1 つ目、救われた者は伝道の祝福を受けます。Remnant がイエス・キリストによって救われた事実を味わっていれば、救われることに定められていた人に会います。その人に救いの奥義を伝えるのです。そのとき、暗闇経済に勝つ光の経済が回復します。2 つ目、救われた者は宣教の祝福を受けます。Remnant は、伝道と宣教に用いられるほど、学業に祝福を受けます。そのとき、暗闇文化に勝つ宣教経済が起こります。3 つ目、救われた者には次世代を生かす祝福が来ています。この事実を知らずにいたら、サタンにだまされてその祝福が見えません。Remnant はこの事実を必ず覚えましょう。すると、全世界を生かす Remnant 経済が回復します。	
Remnant は、世界福音化をして福音を伝える者に間違いないので、神様は必ず祝福してくださいます。私が間違いない世界福音化をする人だと知っているのかを神様に質問してみましょう。そして、神様の前でその事実を確認する時間を持ちましょう。	

神様、世界福音化をする Remnant として用いられますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン	
2024. 10. 27. 1 部	

神殿は霊的戦争の本部

エペ 6 章 10～20 節 私たちの格闘は血肉に対するものではなく、支配、力、この暗闇の世界の支配者たち、また天上にいるもろもろの悪霊に対するものです。(12)

霊的戦争は目に見えないのですが、最も重要な戦争です。Remnant は神殿が霊的戦争の本部だという事実を知りましょう。これから三種類の神殿が建てられるように祈りましょう。

1 つ目、私の中にある神殿です。光として来られたイエス様が私の主人になるように受け入れましょう。Remnant の中に神様がおられれば、Remnant は神様の神殿です。2 つ目、現場にある神殿です。Remnant 一人を通して会う人、家庭、学業、現場で暗闇が崩れます。すると、すべてが生かされます。3 つ目、世界偶像を止める礼拝堂です。サタンが全世界に多くの偶像神殿を作って、人々をみんな*惑わしています。偶像神殿は暗闇文化を世の中にまき散らしています。Remnant は、世界の偶像と暗闇文化を止める神殿が作られるように祈りましょう。そして、次世代が後について来ることができるよう足跡を残しましょう。

Remnant は、サタンの策略に崩れることがないように武装しましょう。救いの福音と神様のみことばで、頭から足の先まで武装して、神様に 24 時祈るのです。すると、神様が答えを教えてください。これが Remnant の成功の奥義で、人生を生かす奥義です。

*惑わす：何にほかのことにまぎれて分からないようにさせること

神様、私と現場と全世界に霊的戦争をすることができる神殿を建ててください。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

ローマ福音化を準備するレムナント

使 19 章 8 節 パウロは会堂に入って、三か月の間大胆に語り、神の国について論じて、人々を説得しようと努めた。

パウロは証人として証拠を持って会堂で神の国について、みことばを伝えました。パウロの会堂の働きは、ローマ福音化の重要な準備になりました。それなら私たちの Remnant は、どんな準備をすれば良いのでしょうか。

1 つ目、Remnant は歴史を通して、わざわざの理由を知りましょう。奴隷、捕虜、属国、流浪の民になるしかなかったのは、福音が何か知らなかったからです。福音を知らなければ、わざわざが臨みます。ですから、Remnant は福音を準備しましょう。2 つ目、わざわざの理由を知って準備しましょう。キリストが死んでよみがえらなければならない当為性を伝えるのです。礼拝と祈りを通して、これらすべてのことが刻印されて、根をおろし、体質になります。そして、最も重要な答えは神の国だという事実を伝えるのです。3 つ目、未来に備えましょう。パウロはイスラエルの滅亡とポンペイの火山噴火、ローマ福音化という未来を知って備えました。Remnant もさらに重要な未来に対して備えるのです。

次世代に福音を正確に伝えるべき教会が門を閉めています。Remnant は、神様がくださった証拠を持っている証人として立ち、神様が教会と現場を生かされるのを見る答えを味わいましょう。

神様、世界福音化するしかない証拠を持っている証人として、神様が準備させてください。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン